

第16期開放講座

「水と街道」だより 《第1回》

発行：平成26年10月発行
発行元：国土交通省中部地方整備局
多治見砂防国道事務所
開放講座「水と街道」事務局
電話：0572-25-8020

【第1回 開催概要】

開講日時：平成26年9月11(木) 10:00~16:30

内容(場所)：開講式、自己紹介、道路講座(当事務所)、道路現場見学(国道21号坂祝BP大針地区道路建設工事・黒岩地区道路建設工事)、地域づくり活動現場見学(東濃西部会可茂分科会)

開講式(多治見砂防国道事務所)

第16期開放講座「水と街道」を開講いたしました。

本講座は、平成27年1月までに全5回開催し、この講座を通して当事務所における砂防及び道路事業について理解していただくこと。また当講座のOB団体が、それぞれの地元で地域づくりに努力していますのでその取組みにふれていただき、みなさんの住んでいる地域を元気に、より活力のある地域を目指して力を発揮していただくことを目的に実施いたします。

第1回は、今年度の会員数23名のうち18名が出席されました。



自己紹介をする第16期会員のみなさん



第16期 開放講座「水と街道」

道路講座(事務所の取組みなど)



道路講座の様子

道路講座では、「暮らしを支える道路について」「多治見砂防国道事務所の取組み」や「最近の道路行政の話題」と題して、この地方の道路の役割、機能、歴史、事務所及び全国の道路事業の流れなどを説明しました。皆さん熱心に耳を傾けていました。

第16期開放講座の開講にあたり挨拶をする事務所長

坂祝バイパス工事現場の盛土の前で記念撮影



開放講座 水と街道

道路現場見学(国道21号坂祝バイパス大針地区と黒岩地区の道路建設工事)-加茂郡坂祝町大針・黒岩-

一般国道21号坂祝バイパスは、岐阜県加茂郡坂祝町大針を起点とし、岐阜県各務原市鷺沼東町に至る延長約7.6kmの道路です。主に中濃地域と岐阜地域を結び、①交通渋滞の緩和や②災害に強い道路機能の確保を主な目的として、現在、勝山I.C.から大針I.C.(仮称)までの区間(延長3.3km)を鋭意進めています。

今回は大針地区と黒岩地区の2工事を見学しました。大針地区では橋梁の基礎杭のコンクリートの施工、黒岩地区では国道を横断している道路のボックスカルバート(盛土の下部を横断する内空構造物。四角いコンクリートのトンネル)の施工を見学しました。



大針地区



コンクリート打設中



黒岩地区

地域づくり活動現場見学(「水と街道」東濃西部会-可児市土田(とた)-)

最後に、当講座OBによる地域づくり団体「水と街道」東濃西部会の可茂分科会の活動現場を見学しました。溪谷となっている可児川と急峻な城山によって変化に富んだ地形・地質と風景が見られる可児川下流域は、植物も含めて可児市の貴重な自然のひとつです。東濃西部会では、この地域の自然や史跡に触れられることを目的に可児川下流域左岸の遊歩道約1kmの整備を進めています。東濃西部会にはもう一ヶ所、多治見市生田川(いくたがわ)流域で活動している多治見分科会があります。

約2億年前にできたチャートと呼ばれる硬い岩石による溪谷



植物と地質に詳しい東濃西部会加藤さんの案内で整備を行っている遊歩道を散策しました。